

元氣 本気 思いやり



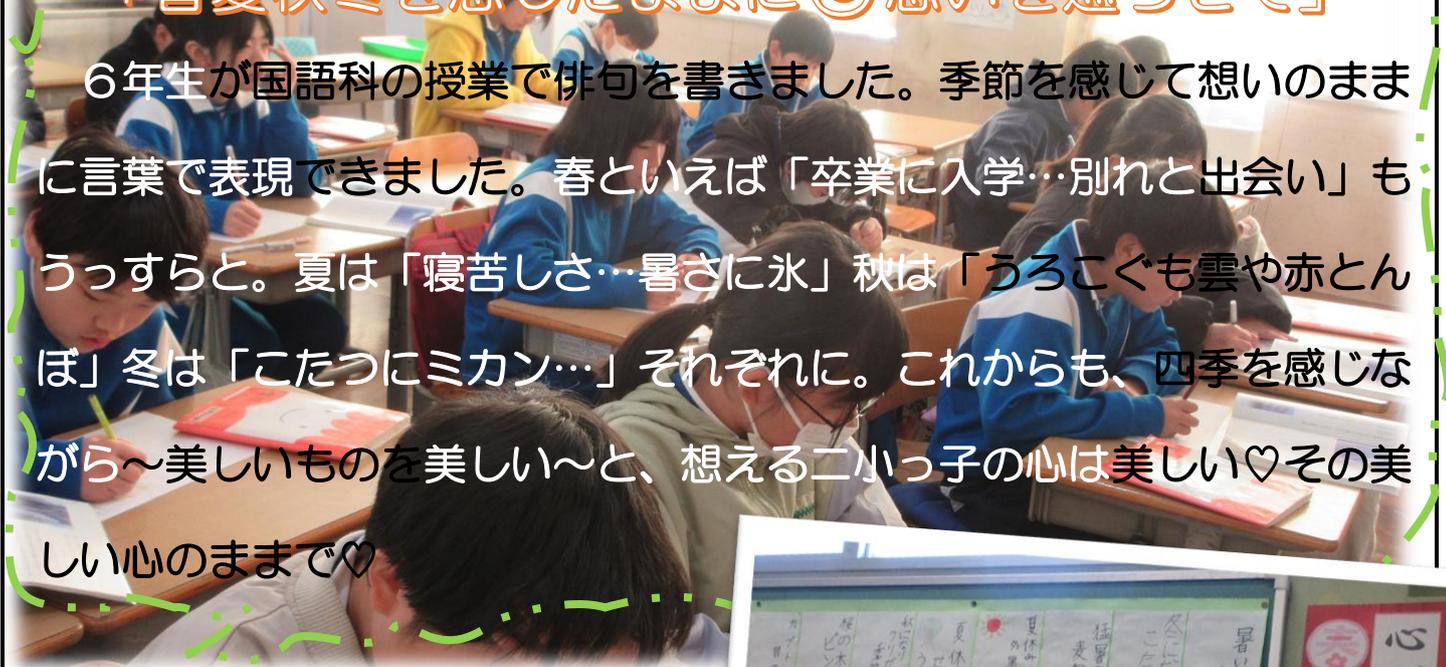
～二小っ子の日常編～



令和7年12月19日(金) VOL.134

「春夏秋冬を感じたままに☺️想いを巡らせて」

6年生が国語科の授業で俳句を書きました。季節を感じて想いのままに言葉で表現できました。春といえば「卒業に入学…別れと出会い」もうっすらと。夏は「寝苦しさ…暑さに氷」秋は「うろこぐも雲や赤とんぼ」冬は「こたつにミカン…」それぞれに。これからも、四季を感じながら～美しいものを美しい～と、想える二小っ子の心は美しい♡その美しい心のままで♡



秋の空 見上げてみると
赤とんぼ



休みの日…こたつでテレビ
楽しいな

雪がふりずに
終わる冬

卒業式は
マジ泣

夜の空
見上げて見たら
冬の星

春に(な)い
卒業式は
マジ泣



「家族でつくる健康標語」入賞作品

「あみ健康づくりプラン21(第4次)」に基づき、町民の皆さんの健康づくりの意識を高め、健康的な生活習慣の美意識を醸成する「健康標語」を、町内の小学5、6年生を対象に募集しました。テーマを「歯の健康」として応募された189作品から15作品が選ばれ、10月26日に総合保健福祉会館(さわやかセンター)で表彰されました。

日課にしよう 食後のハミガキ キレイな歯
ためがい こうた
阿見第二小学校 6年 爲我井 康太さん

【表彰】阿見町標語コンテストで入賞した二小っ子が表彰式に参加されました。👏